



Neumann、ヘッドフォンのラインナップを拡充 オープンバック型の NDH 30 をリリース

ドイツ、ベルリン、2022年5月10日ードイツのスタジオスペシャリスト、Neumann.Berlinはこのほど、オープンバック型ヘッドフォン NDH 30 をリリースいたしました。受賞歴のある NDH 20（2019年発売）の後継機となる NDH 30 はリファレンスクラスのスタジオヘッドフォンとして、ステレオおよびイマーシブの両フォーマットに対応しており、ミキシングやマスタリングなど最も要求の厳しい用途におすすめです。また、MA 1 オートモニターアライメントで完璧にキャリブレーションされた Neumann ラウドスピーカーのリニアな音像を、簡単に持ち運べるヘッドフォンというスタイルでどこでもご利用いただけます。



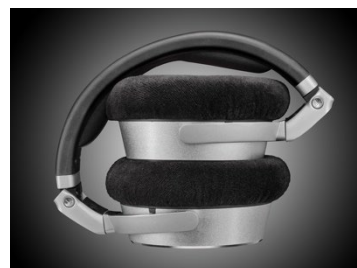
クローズバック型の NDH 20 の高品質なメタル筐体を受け継いだ NDH 30 は、単なる NDH 20 のオープンバックタイプというわけではありません。NDH 30 は音響システムを一新しており、たとえば完璧なポジショニングで最適化されたダイナミックドライバーの解像度は、平面磁気トランスデューサーにもひけを取りません。全高調波歪も極めて低く、特定の周波数を排除する吸収体を採用しているため、あらゆる音響スペクトルで非常に安定したレスポンスが得られます。



ポートフォリオマネジャーの Sebastian Schmitz は次のように語っています。「100%信頼でき、正しい判断を下すために必要な自信をくれる、そんなヘッドフォンを作りたいと考えました。NDH 30 は、低音が大きすぎないか、ボーカルにディエッサーは必要かどうかといったことを正確に教えてくれます。また、ドライバーの公差が非常に小さいため、空間分解能もとても優れています。バランスケーブルを採用したことで、チャンネル分離性も向上しました」

もちろん、長時間の使用時も、ソフトな大型イヤーパッドのおかげで極めて快適な装着性を実現。さらに、簡単に持ち運びできるように、折り畳み式のデザインを採用しました。また NDH 30 は Neumann KH シリーズスピーカーのポータブルな代替品として、同シリーズとの音質およびミックスの互換性も提供します。

ヘッドフォンでの再生がリスナーの間で一般的になっていることを踏まえて、NDH 30 はヘッドフォンミキシングのサウンドリファレンスとしても活用でき、ヘッドフォンとサウンドの相性チェックに最適です。また、極めて高い空間分解能により、ゲームや





VR といった急速に成長を遂げつつある市場向けの、没入型コンテンツのバイノーラルミックス作成にもおすすめです。

Neumann の CEO を務める Ralf Oehl は次のように述べています。「Neumann はまたたく間に、高品質モニタリングの分野でグローバルリファレンスになりつつあります。アカデミー賞受賞大作映画のサウンドトラックから、グラミー賞「ベストイマーシブオーディオアルバム」の最新受賞作に至るまで、今やあらゆるカテゴリーの音楽が Neumann モニターでミキシングされるようになってきました。多くのお客様から、ヘッドフォンミキシングでも同様のリファレンスが欲しいとのリクエストをいただいていた。没入型サウンドをはじめとして、リスナーの間ではヘッドフォンでの再生が一般的になっています。そうしたお客様のニーズに対する回答が、NDH 30 です」

NDH 30 の販売価格：€649/\$649

2022 年 5 月発売

特徴：

- 完璧にキャリブレーションされた Neumann スピーカーと同等のリニアなサウンド
- 高解像なステレオパノラマと正確な定位
- デイテールまで再現した透明な音像で、ミキシングやマスタリングに最適
- 装着性が極めて快適で持ち運びも簡単



製品の詳細は以下でご確認ください：

<https://www.neumann.com/ja-ja/products/headphones/ndh-30/>



Neumann について

「Neumann.Berlin」の名で知られる Georg Neumann GmbH は、スタジオグレードのオーディオ機器に特化した世界的なトップメーカーであり、U 47、M 49、U 67、U 87 をはじめとするレコーディング用マイクロフォンの伝説的な名機の生みの親としても知られています。1928 年の創業以来、Neumann.Berlin は数々の技術的イノベーションを起こし、いくつもの国際的な賞を授与されてきました。専門は電気音響変換機の開発ですが、2010 年よりテレビやラジオ放送、レコーディング、オーディオ制作といったスタジオモニター市場向けの製品開発も手掛けています。Neumann 初のスタジオヘッドフォンは 2019 年初頭にリリースされ、2022 年以降はライブオーディオ用の、リファレンスクラスのソリューションに力を入れています。Georg Neumann GmbH は 1991 年より Sennheiser グループの傘下に入り、製品は現在、Sennheiser が世界中で展開する拠点ネットワークのほか、長期的な関係を構築してきた販売代理店を通じて各国で販売されています。

当プレスリリースに関するお問い合わせ：

ゼンハイザージャパン株式会社
永富
teruishi.nagatomi@sennheiser.com
03-6406-8911

ゼンハイザージャパン PR 事務局
中村
sennheiser@pjbc.co.jp
03-4580-9156